

埼玉県立博物館施設8館合同企画

第12回埼玉県学芸員合同研究発表会 — ミュージアムフォーラム —

令和5年1月21日(土)10:00～15:30

さきたま史跡の博物館 講堂 (オンライン同時開催)

事前申込制・会場参加は要入館料

募集定員 会場 40名

オンライン (zoom ウェビナー) 500名

埼玉県立博物館施設8館では、各分野を専門とする学芸員が、調査研究に基づいて、資料の管理や保存、展示、普及活動を行っています。このような学芸員の日々の研究活動を紹介するため、合同で研究発表会を開催しています。

- 9:30～10:00 受付
- 10:00～10:10 開会・挨拶・開催趣旨説明
- 10:10～10:55 発表① 縄文人の漆生活と漆掻きについて
考古 君島勝秀 (歴史と民俗の博物館 主席学芸主幹)
- 10:55～11:40 発表② 自然 埼玉の植生と縄文人の植物利用
自然 須田大樹 (自然の博物館 学芸員)
- 13:00～13:45 発表③ 稲荷山鉄剣の銘文に関する一考察
考古 吉田修太郎 (埼玉県立さきたま史跡の博物館 学芸員)
- 13:55～14:40 発表④ 床下に納められた祈り—秩父市円融寺採集の礫石経について—
考古 堀口智彦 (埼玉県立歴史と民俗の博物館 学芸員)
- 14:40～15:25 発表⑤ "好古家" 根岸武香の考古学
～埼玉県立文書館収蔵「根岸家文書」より～
歴史 駒見敬祐 (埼玉県立文書館 学芸員)
- 15:30 閉会

会場案内 埼玉県立さきたま史跡の博物館

〒361-0025 埼玉県行田市埼玉4834 TEL 048-559-1181

◆JR高崎線吹上駅から

朝日バス※1時間に3～4便

佐間経由「行田折返し場・総合教育センター・工業団地」行乗車(乗車時間約10分)

「産業道路」下車、徒歩約15分。

◆JR行田駅(東口)から

市内循環バス※1時間に1便

JR行田駅前から「観光拠点循環コース」(乗車時間約25分)

「埼玉古墳公園」下車、徒歩約2分

